

昆虫の能力に驚き

僕は昨年の夏休み、昆虫の飛翔についての自由研究をした。トンボの羽を顕微鏡で観察したところ、翅脈のところは山谷になっていることや、羽の縁がギザギザになっていることなどが分かり驚いた。



この記事には、トンボやセミの羽を電子顕微鏡で見ると、無数のナノ単位の微

生物模倣で新技術

セミの羽まねて抗菌

暮らしに生かす

シャコから強力パネ

この複眼は、人間の目よりも100倍近く大きく、1つの複眼には約1万個の単眼がある。この複眼は、人間の目よりも100倍近く大きく、1つの複眼には約1万個の単眼がある。

この複眼は、人間の目よりも100倍近く大きく、1つの複眼には約1万個の単眼がある。この複眼は、人間の目よりも100倍近く大きく、1つの複眼には約1万個の単眼がある。

藤田 昂生さん(敦賀気比付中1年)

小な突起があり、それはさまざまな機能を持ち、抗菌作用もあることが分かったと書いてある。緑膿菌や黄色ブドウ球菌を羽の表面に塗りつけると、短時間で死滅するといふ。研究者たちは、その特性を利用し、従来の抗菌製品に比べ、安全性・コスト・効力において、より優れた製品を作った。

生物の模倣から生まれた技術は、トンボの飛翔を研究して作られた飛行体など、過去にも数多くある。しかし明らかにされていない昆虫の能力は、まだまだあるはずだ。人間の想像をはるかに超えた神業レベルの能力を、あの小さなからだに潜ませているのだ。昆虫はすごい。